

いわぬまぶんかざいつうしん 岩沼文化財通信

にほんきりすときょうだんいわぬまきょうかい
～日本基督教団岩沼教会～



岩沼市マスコットキャラクター
岩沼係長

第24号

2024年9月17日発行

岩沼市ふるさと展示室(市民図書館2階)

TEL: 0223-25-2302

質問受付中!

めずら

珍しい文化財…

いわぬましやくしよ いしづく きょうかい し
岩沼市役所のすぐ近くに、石造りの教会があるのを知
っていますか。にほんきりすときょうだんいわぬまきょうかい
教会は明治18年(1885)にとうほくがくいん おしかわまさよし
によって設立されました。(もともと別の場所にあった教
会は、しょうわ げんざい たてか
会は、昭和5年(1930)に新しく現在の場所に建替えられ
ました。)



日本基督教団岩沼教会

みやぎけんない きょうかいどう ゆいいつ たてもの
宮城県内にある教会堂では唯一の石造りの建物で、
せきざい あきういし せんだいしあきう つきのきいし しばたぐんつきのきまち しゆるい つか
石材には秋保石(仙台市秋保でとれる石材)・槻木石(柴田郡槻木町でとれる石材)の2種類が使
われています。とく たか つ とう はくりよく み
われています。特に、石材が高く積み上げられた塔は迫力があり、見ごたえがあります。また、
きょうかいない お つ ふんいき こうだん かぐるい とうじ
教会内は落ち着いた雰囲気で講壇や家具類などは当時のままです。

日本基督教団岩沼教会のここがすごい!

- ① とうほくちほう きちよう
東北地方の教会の歴史を知る上でとても貴重
- ② めずら たてもの
珍しい石造りの建物
- ③ せんそう さいがい の こ むかし すがた たも
戦争や災害を乗り越え、昔の姿を保ってきたこと



ちょっと小話…秋保石



松島海岸の防潮堤

せんだいしたいはくくあきうちく さんしゆつ きょうかいがん かざんばい かた
仙台市太白区秋保地区で産出された凝灰岩(火山灰が固まってでき
た石)です。かる かこう いっぽう しぜんふうか おだ
た石)です。軽くて加工がしやすい一方で、自然風化が穏やかな石でも
ねつ つよ ぼうすいせい けんちくざい
あり熱にも強く、防水性もあることから、建築材に使用されました。

どくとく いろあ ふんいき
岩沼教会でもわかるとおり、独特の色合いや落ち着いた雰囲気が出
せるとして、近年再注目され、コースターや灰皿などに使用されたり
ひがしにほんだいしんさい まつしま ぼうちやうてい
しています。東日本大震災のあと、松島の防潮堤にも使用されました。